令和4年度

第3次宇和島市男女共同参画基本計画進捗状況調査結果

男女共同参画関連施策表

基本目標I あらゆる分野における女性の活躍

推進方策1 政策·方針決定過程への女性の参画促進

①行政の審議会等への女性登用の推進

※数値目標有り

②市女性職員の管理職への登用等の推進

※数値目標有り

③企業・各種団体等における意思決定過程への女性の参画促進

推進方策2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保

①企業等における女性活躍推進に向けた取り組みの支援

※数値目標有り

②農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

※数値目標有り

③再就職や起業活動等へのチャレンジ支援

推進方策3 地域社会における男女共同参画の確立

①地域活動における男女共同参画の推進

※数値目標有り

②防災分野における女性の参画促進

※数値目標有り

推進方策4 仕事と生活の調和(ライフ・ワーク・バランス)の推進

- ①多様で柔軟な働き方の普及・促進
- ②家庭生活における男女共同参画の推進

基本目標Ⅱ 全ての世代への男女共同参画意識の浸透

推進方策1 暴力を許さない社会づくり

- ①あらゆる暴力の防止
- ②相談体制と支援体制の充実

推進方策2 男女共同参画の視点に立った意識改革

- (1)市民に広がりを持った広報・啓発活動の充実
- ②地域における男女平等意識の啓発

推進方策3 男女共同参画に関する教育・学習の推進

- ①男女共同参画の視点に立った家庭教育・学習の推進
- ②男女共同参画の視点に立った学校教育・生涯学習の推進
- ③国際交流の充実及び国際感覚の向上

基本目標皿 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり

推進方策1 生涯を通じた健康づくり支援

①市民の健康増進と健康への意識づくり

※数値目標有り

②男女の性差に応じた健康支援

※数値目標有り

推進方策2 高齢、障がい、貧困等の困難を抱えた人たちが安心して生活できる環境の整備

- ①高齢者や障がい者等の社会参画の推進
- ②高齢者や障がい者等が安心して暮らせる環境の整備
- ③貧困等生活上の困難に直面する男女への支援

推進方策3 安心して子育てができる環境の整備

①安心して子どもを育てられる環境整備

※数値目標有り

【概要·各課施策関連事業】

基本目標 I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)

推進方策1 政策・方針決定過程への女性の参画促進

1. 行政の審議会等への女性の登用推進

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.11~P.13)

関連事業	担当課	数值	実績	項	
	担目誌	現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	垻
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画課	25.2%	35%	24.4%	1
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	34.1%	45%	37.7%	2

2. 市女性職員の管理職への登用等の推進

明	_{担业課} 数値目標		実績	ा	
関連事業	担当課	現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	垻
市女性職員の管理職への登用の推進	総務課	7.9%	10%	7.9%	3

推進方策2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保

1. 企業等における女性の活躍推進に向けた取り組みの支援

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.14~P.20)

関連事業	担当課	数值	実績	項	
	担当床	現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	垬
えひめ仕事と家庭の両立応援企業認証件数(市内事業所)	商工観光課	29件	45件	29件	4
ひめボス、イクボス宣言事業所数(市内事業所)	企画課	19件	20件	19件	5

2. 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

田 冲 車 茶	関連事業 担当課		数値目標		
	担目誌	現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	項
農業委員に占める女性の割合	農業委員会	8.3%	12.5%	8.3%	6
農地利用最適化推進委員に占める女性の割合	農業委員会	8.7%	13%	8.7%	7
認定農業者に占める女性の割合	農林課	11.8%	15%	11.6%	8
家族経営協定の締結数	農林課• 農業委員会	85戸	115戸	85戸	9

推進方策3 地域社会における男女共同参画の確立

1. 地域活動における男女共同参画の推進

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.21~P.24)

関連事業	担当課	数値目標		実績	項
	担当床	現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	块
自治会長に占める女性の割合	市民課	4%	6%	4.8%	10

2. 防災分野における女性の参画促進

関連事業	+□ 小 ===	数值	実績	т古	
	担当課		目標値(R9)	実績(R4)	項
消防団員に占める女性の割合	危機管理課	2%	3%	2.5%	11
防災会議委員に占める女性の割合	危機管理課	12%	10%	12%	12
防災士数(うち女性の防災士数)	危機管理課	857人 (215人)	800人 (160人)	989人 (251人)	13

基本目標皿 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)

推進方策1 生涯を通じた健康づくり支援

1. 市民の健康増進と健康への意識づくり

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.38~P.39)

関連事業	担当課	_{担业課} 数値目標		実績	項
	担目誌	現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	垻
特定健康診査受診率	保険健康課	32.3%	60%	33.6%	14
がん検診受診率	保険健康課	6.9-15.5%	50%	4.9-15%	15
特定保健指導実施率	保険健康課	34.4%	60%	23.6%	16

2. 男女の性差に応じた健康支援

関連事業 担当課		数值	実績	項	
	担当床	現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	垬
妊婦健康診査(公費負担)受診率	保険健康課	98%	100%	96%	17

推進方策3 安心して子育てが出来る環境の整備

1. 安心して子どもを育てられる環境整備

(第3次宇和島市男女共同参画基本計画冊子 P.42~P.45)

1. 女心して丁ともと月でかれる境境金属	(第3次于和岛市方义共同多画基本計画而于下.42、下.40)				
関連事業	担当課		目標	実績	項
	坦当床	現状値(R3)	目標値(R9)	実績(R4)	炽
市職員の育児休業等取得率の向上	総務課	男性0% 女性100%	男性15.0% 以上 女性100%	男性9% 女性100%	18
延長保育実施箇所数	こども家庭課	7箇所	10箇所	7箇所	19
休日保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	1箇所	1箇所	20
病児保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	2箇所	1箇所	21
学童保育実施箇所数	生涯学習課	11箇所	13箇所	11箇所	22
一時預かり実施箇所数	こども家庭課	10箇所	15箇所	11箇所	23
放課後子ども教室数	生涯学習課	13箇所	15箇所	13箇所	24
放課後子ども教室登録児童数	生涯学習課	352人	400人	310人	25
地域子育て支援拠点施設設置箇所数	こども家庭課	6箇所	8箇所	6箇所	26
ファミリー・サポート・センター利用会員登録者数	こども家庭課	430人	500人	415人	27

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1 行政の審議会等への女性登用の推進

関連事業	担当課		目標	※H29までは第2次計画	
	J_ — #/N	現状値(R3)	目標値(R9)	H30からは第3次計画	
審議会における女性の参画促進 (審議会・委員会等における女性の割合)	企画課	25.2%	35%		
40% ¬				事業の概要	
20.6% 21.7% 22.5% 23.3 0% H29 H30 H31 R2		24.4% R4	35%	政策・方針決定過程への女性の参画で 地方自治法180条の5に基づき設置す 員会、選挙管理委員会等)、202条の3 基づき設置する審議会・委員会等、政 案及び決定に際して意見を述べ、また 行なう各種審議会等への女性の登用で もの。	る委員会(教育委 または、要綱等に 策又は方針の立 は審査、審議等を
		令和4年度	実績		
					決算額
【R4.4.1時点の女性の登用率】 〇地方自治法180条の5に基づき設置する委員会	:				_
3/6(女性の居る委員会/委員会総数) 5/41(女	・ て性の委員数/	′委員総数)-	→女性比率12.2	2%	実績値
〇地方自治法第202条の3に基づき設置する委員 38/45(女性のいる委員会数/委員会総数)、214		員数/総委員数	数)→女性比率	<u>≤</u> 26% 24.4%	24.4%
〇地方自治法第202条の3以外より設置する委員 13/19(女性のいる委員会/委員会総数)、41/20		51/公禾吕粉)	\ -/- #+ - -/		進捗状況
13/13/文件(700)(公安員五/安員五船数/、41/20	20(文正女只家	以/心女只双/	グメ エル20.2 /0		3
	事	業に対する評	価·課題等		
一部の女性代表者に委嘱依頼が集中するなど、	 委員等へのな	り手不足が感	 じられる。		
	男女	ズ共同参画の社	見点での評価		
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方	の意見が取り	入れられてい	るか		5

引き続き女性が参画しやすい環境づくりのため、臨時託児所の設置について周知を行うほか、上記課題の解決に向け、
公募等で男女双方からの応募が促進されるよう配慮しつつも、所属や肩書き、経験年数に囚われない幅広い人材登用を行うほ
か、関係団体に対し委員等の推薦に対して協力をお願いするなど、課題の解消に向けて委員会等の事務局に対し周知を行って
いきたい。

令和5年度予定

事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

性別による固定的な役割分担等が行われていないか

事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか

広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

5

3

5

5

予算額

目標値 30%

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1 行政の審議会等への女性登用の推進

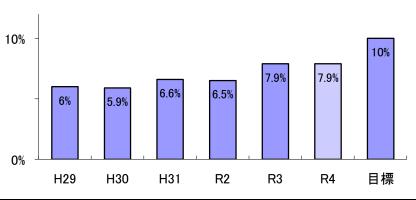
関連事業	担当課		目標	│ │ ※H29までは第2次計画	
7.7.		現状値(R3)	目標値(R9)	H30からは第3次計画	
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理 委員会	34.1%	45%		
50% ¬				事業の概要	
39% 38.5% R2選挙 H29 H30 H31 R2		37.7% R4	45%	「男女共同参画社会」を進めていくたる 票当日及び期日前投票所の管理執行 人に女性の比率を高めていこうとする	に立合う投票立会
		令和4年度			
					決算額
			5,501千円		
7/10執行 参議院議員通常選挙 ■当日投票立会人(18/148人) ■期日前投票立会人(105/170人)			実績値		
1/201執行 愛媛県知事選挙 ■当日投票立会人(19/148人) ■期日前投票立会人(98/170人) 37.7%			37.7%		
			進捗状況		
					4
	事	業に対する評	価·課題等		
立会人の固定化が懸念される 男女共同参画の視点での評価					
					4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			4		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか		4			
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか		_			
令和5年度予定					
			予算額		
愛媛県議会議員選挙			2,462千円		
久 級 不成五哦只匹于		目標値			
					38%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	1 政策・方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2 市女性職員の管理職への登用等の推進

関連事業	担当課	数値目標	
	担目誌	現状値(R3)	目標値(R9)
市女性職員の管理職への登用の推進(市の一般行政における課長補佐級以上に占める女性割合)	総務課	7.9%	10%



令和4年4月1日時点における一般行政職員(保育士、幼稚園教諭、病院局職員(事務職は除く。)及び派遣職員は除く。)の女性管理職(課長補佐級以上)の割合は7.9%であり、目標値の10%は達成できていない。まず、係長級への女性職員登用を積極的に行うことで、将来的に管理職を担う人材の育成に努める。

事業の概要

令和4年度実績

管理職127人のうち女性職員10人 7.9%

<内訳:部長9人(うち女性0人)、課長級42人(うち女性2人)、課長補佐級76人(うち女性8人)>

-実績値 7.9%

決算額

進捗状況

4

事業に対する評価・課題等

目標値は達成していないが、令和5年度(R5.4.1現在)においては、9.2%となっている。係長級への女性職員登用が進んでいることから、今後も積極的な女性管理職の登用を進めていく方針である。

そのため、配属部署に性別による偏りが生じないよう配慮し、ジョブローテーションによる多様な職務経験を得ることができるように努める。また、キャリア形成について具体的なイメージを持てみように、研修への積極的な参加を促進する

リア形成について具体的なイメージを持てるように、研修への積極的な参加を促進する。	
男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	ı
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	ı
令和5年度予定	
	予算額
 管理職131人のうち女性職員12人 9.2%	-
<内訳:部長10人(うち女性1人)、課長級40人(うち女性2人)、課長補佐級81人(うち女性9人)>	目標値
	10%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	西
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1 企業等における女性の活躍推進に向けた取り組みの支援

		関連事業			担当課	数值 現状値(R3)	目標(00)	※H29までは第2次計画	
えひめ仕事と家庭の両立応援企業認証件数		+ <i>\</i> \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		現状値(R3)	目標値(R9)	H30からは第3次計画			
	内事業所)※名		友上 未 心 証 1	十致	商工観光課	29件	45件		
50	٦							事業の概要	
0	H30からの 事業のため H29はデー タ無し H29	31 H30	31 H31	29 R2	29 R3	29 R4	45 目標	仕事と育児に加え、介護等の家庭生職場環境づくりに取り組む企業を県か評価される仕組みを作ることにより、傾向けた企業の自主的な取り組みの促事と育児、介護等の家庭生活が両立づくりを、市内の企業等に促進する。《平成31年4月1日制度改正により、「完企業」から移行》	認証し、社会的に 動き方の見直しに 進を図り、もって仕 しやすい職場環境
						令和4年度	 手実績		
-	取組に協力し		ポスター等	曷示。		- IF 1 1/3			決算額
漁	重別認証件数】 ἔ⋯⋯⋯	·	•••1件						_
	·····································								 実績値
	俞業、郵便業・・ 長業、小売業・・								29 件
金属	烛業、保険業・		•••1件						
	白業、飲食サー 5関連サービス								進捗状況
	ま、福祉・・・・・ ・								3
					事	業に対する評	·価·課題等		
女性	の雇用に積極	的な企業が	が増えてきて	だり、仕				≰が認証を受けている。	
	市業の人工		·	1		大共同参画の社			1
						入れられてい	 ව⊅\		_
	性別による固					 ・すいような配り	虚がたされて!	いるか	
	事業の対象を					ィッ いみ ノ(み間に)	思い'ひでんしし	an.	
	サネいかえり		ハースから、			L+-			1
		なとか男々	て共同参画に	「配慮した	-表現となる。	トウエナ されが	か		_
	広報·出版物	などか男女	て共同参画に	配慮した	と表現となる。				_
		などか男女	て共同参画に	配慮した	と表現となる。	キウエ大された 令和5年度			予算額
		などか男女	て共同参画に	配慮した	≥表現となる。				- 予算額 -

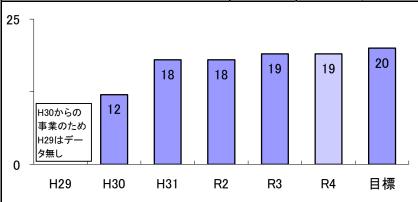
実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

- 件

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	1 企業等における女性の活躍推進に向けた取り組みの支援

関連事業	担当課	数値目標	
	担当床	現状値(R3)	目標値(R9)
ひめボス、イクボス宣言事業所数(市内事業所)	企画課	19件	20件



「イクボス」とは、職場で共に働く部下・スタッフの仕事と 生活の調和を考え、その人のキャリアと人生を応援しな がら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生 活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことを 指します。その中でも、愛媛の活性化を願い、愛媛で働く 人を応援する上司(経営者・管理職)のことを「ひめボス」 と言います。

事業の概要

令和4年度実績

令和5年3月31日現在〈最新〉

愛ファーマシー株式会社、泉建設工業株式会社、宇和島ケーブルテレビ株式会社、社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会、 宇和島自動車株式会社、宇和島商工会議所、宇和島漬物食品株式会社、株式会社かどや、医療法人清岡眼科、有限会社菅 原、

津島町商工会、株式会社藤堂組、南レク株式会社、株式会社ひめ美じん、株式会社三間商事、三好造船株式会社、名門サカイ 株式会社、

山下クリニック、吉田三間商工会

うち、社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会は令和4年度ひめボス事業所plus+に認定。(自主目標を2つ以上達成した事業所)

決算額

実績値

19件 進捗状況

事業に対する評価・課題等

目標の達成まであと一歩となっており、引き続き市内のひめボス事業所の増加に努めたい。

男女共同参画の視点での評価	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5
令和5年度予定	

令和5年度8月からは新しいひめボス認証制度が開始されることから、再度市HPなどで周知を行いひめボス事業所の増加に努め るとともに、宇和島市役所でも宣言を行い、新たにひめボス認証の取得を目指す。

目標値 20 件

予算額

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

	関連事業			担当課 数値目標		目標	ツロの土では笠っ物計画		
				担ヨ砞	現状値(R3)	目標値(R9)	※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画		
農業委員に占める女性の割合			農業委員会	8.3%	12.5%	四日次で保知で、2015年			
15%	7						1	事業の概要	
0%	H30からの 事業のため H29はデー タ無し	8.3%	8.3%	8.3%		8.3%	12.5%	現在、宇和島市農業委員・農地利用量定数は47名で、うち4名が女性委員と7年4月1日に農地法改正が行われた事日から農業委員24名(うち女性委員2名)合が発足した。任期は3年であり、今後5懸念されるが、現状の人数を確保する増員を図りたい。なお、令和5年11月まで改選は行われ持となる。	なっている。平成26 により、29年11月 名)、農地利用最適 計47名の新体制 な性委員の減少が るとともに引き続き
	H29	H30	H31	R2	R3	R4			
						令和4年度	天 稹		\1
									決算額 ———
									_
	1現在の女性			ベナニル	ᆓᆉᅔᆍᄆᄼ	のこと 日 は年	ケハタル しいか	・ヘナムで曲世子ローのいて	実績値
	・安貝会寺に関 4(女性農業委					のつら、同法す	B八余により仕	会からできます。	8.3%
									3
						業に対する評	価·課題等		
					-	- NC1 - N 1 0 H 1	IM DIVES 1		
						が、増員はなく もに、引き続き			
					男女	て共同参画の初	見点での評価		
事	薬業の企画・立	案・実施に	あたり、男女	双方	の意見が取り	入れられてい	るか	-	4
性	E別による固定	的な役割	分担等が行れ	われて	いないか				3
						すいような配り	重がなされてし	いるか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4			
戊								5	
						令和5年度	予定		
									予算額
公 左 庄	小選が仁かも	1日仕の	1 粉丸体原豆	T台ヒナ〜	日添し 士#。	- 公4 コキ 生	キ曲昌 た回る	るよう周知に努める。	
フサ戌	以达以"111/1	U. 501/VV)	八双で唯体リ	1 日ヒ′み	元旭し。みた、	フタゼコで形	こ名はて囚化	もの プロタニーガ ひる。	目標値

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

8.3%

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

		数值	目標	1		
関連事業	担当課	現状値(R3)	日標値(R9)	※H29までは第2次計画		
農地利用最適化推進委員に占める女性の割合	農業委員会	8.7%	12.5%	H30からは第3次計画		
1=0			l	事業の概要		
15%		8.7% R4	13%	現在、宇和島市農業委員・農地利用最定数は47名で、うち4名が女性委員とな年4月1日に農地法改正が行われた事日から農業委員24名(うち女性委員2名化推進委員23名(うち女性委員2名)合が発足した。任期は3年であり、今後女懸念されるが、現状の人数を確保する増員を図りたい。なお、令和5年11月まで改選は行われた持となる。	でいる。平成28 により、29年11月1 名)、農地利用最適 計47名の新体制 性委員の減少が とともに引き続き	
		令和4年度	宇績			
		17 14 . 1 .2				
【R4.11.1現在の女性の登用率】 ○農業委員会等に関する法律第三条に基づき記	2置する委員会	€のうち、同法領	角十七条により	リ任命される農地利用最適化推進委員	実績値	
について						
2/23(女性農地利用最適化推進委員/農地利用最適化推進委員総数)→女性比率8.7%						
事業に対する評価・課題等						
令和2年11月に改選が行われ、女性委員の減少 次回、令和5年11月の改選時には、現状の人数を	を確保するとと	もに、引き続き	増員を図りた			
		大共同参画の社				
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方		人れられてい	るか		4	
性別による固定的な役割分担等が行われて事業の対象者を思力ともに相定し、双方が		オントンチャデュ	喜がたされて!	\Z\tau\	3 4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか 事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているが 広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					-	
公報・山脈物などが、男女共同参画に記慮した表現となるよう工人で40cが 令和5年度予定						
今年度改選が行われ、現状の人数を確保可能な見通し。また、今後も引き続き増員を図れるよう周知に努める。						
					8.7%	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価			
十分に考慮されている	5		
ある程度、考慮されている	4		
若干、考慮されている	3		
ほとんど考慮されていない	2		
全く考慮されていない	1		
該当しない	_		

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

	-	10 to the auto-		10 W = 00	数值	 [目標	W	
	関連事業		担当課	現状値(R3)	目標値(R9)	※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画		
認定農	業者に占める	女性の割	合	農林課	11.8%	15%	四月次6条3月已	
20%							事業の概要	
0%	H30からの 事業のため H29はデー タ無し H29	12.9% H30		3.1% 11.8% R2 R3	11.6% R4	15%	農業経営改善計画を策定し、積極的1 する助成の比率を高めていこうとする	
					一 令和4年度	実績		
					1714 1 12	.50456		決算額
								_
初中曲	業者数:509 <i>)</i>	ı						 実績値
	未有数:509/ 生:59人(11.69							11.6%
								進捗状況
								4
					事業に対する評	価• 課題等		<u> </u>
高齢化	及び後継者を	下足等により	り担い手が減少		に伴い認定農業 女共同参画のも		ている。	
事	業の企画・立	案・実施に	あたり、男女双					5
性	別による固定	目的な役割:	分担等が行われ	ていないか				4
			こ想定し、双方な			意がなされてし	·るか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5		
広	広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							_
令和5年度予定 								▽ /***
明広機用しま株」 ねいそのかん 女よに取りなくてむし 人をせっきたの単独のよくのしょ サラ本きがあってに こじょ							予算額 ————————————————————————————————————	
関係機関と連携し、担い手の確保・育成に取り組んでおり、合わせて家族経営協定を活用した共同申請制度の周知により女性認 定農業者を図る。						 目標値		
								13%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	2 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保
施策の方向	2 農林水産業、商工業等の自営業における男女共同参画の推進

		関連事業			担当課	数值 現状値(R3)	目標 目標値(R9)	※H29までは第2次計画	
家族経常	営協定締結	 の支援			農林課· 農業委員会	85件	115件	H30からは第3次計画	
100							ı	事業の概要	
120 -	92 H29	99 H30	100 H31	103 R2	85	85 R4	115	農家の家族関係を近代化し、農業後紀の地位向上を目指す。	迷者の確保や女性
						A 1- 1			
						令和4年度	美積		14 MM dat
									決算額
									<u> </u>
	2件(経営主	の変更)							実績値
見直し: 取消:1년 新規申詞	牛	の変更)							実績値 85 件
取消:16	牛	(の変更)							
取消:16	牛	(の変更)							85 件 進捗状況
取消:16	牛	:の変更) 			4	1業に対する評	価・課題等		85 件
取消:1년新規申記	件 請 : 1件		生する働き方	う改革か	がまだまだ普え	及しておらず、	家族経営協定	により労働条件等を含めた家族の役割	85 件 進捗状況 3
取消:11 家規申記 家族経営 すること	件 請:1件 営においてI が必要。	よ、国の推 ≟			がまだまだ普 <i>。</i> 男 <i>ち</i>	及しておらず、! な共同参画の社	家族経営協定 見点での評価	により労働条件等を含めた家族の役割	85 件 進捗状況 3 分担等を明確化
取消:14 家族経営	件 請:1件 営において! が必要。 業の企画・3	よ、国の推え 立案・実施に	こあたり、男3	女双方(ドまだまだ普 <i>。</i> 男 5 の意見が取り	及しておらず、	家族経営協定 見点での評価	により労働条件等を含めた家族の役割	85 件 進捗状況 3
取消:11 家規申記 家族経営 事性	件 請:1件 営において! が必要。 業の企画・3 別による固!	よ、国の推議 立案・実施に 定的な役割	こあたり、男3 分担等が行	女双方(i われて	がまだまだ普次 男女 の意見が取り いないか	及しておらず、! ҳ共同参画のネ !入れられてい	家族経営協定 見点での評価 るか		85 件 進捗状況 3 分担等を明確化
取消:11 家規 を	件 請:1件 営において! が必要。 業の企画・3 別による園ま 業の対象者	ま、国の推立 立案・実施に 定的な役割 を男女とも	こあたり、男3 分担等が行 に想定し、刃	女双方(うわれて 又方が和	がまだまだ普及 男女 の意見が取り いないか 引用・参加しや	及しておらず、! な共同参画の社	家族経営協定 見点での評価 るか		85 件 進捗状況 3 分担等を明確化 - - -
取消:11年 家す また	件 請:1件 営においてに が必要。 業の企画の対果の 業の効果が	は、国の推立 立案・実施に 定的なとも で男女双方	こあたり、男z 分担等が行 に想定し、スス に及ぶよう!	女双方(われて 又方が利 に配慮る	がまだまだ普次 男が取り の意見が取り いないか 川用・参加して されているか	及しておらず、	家族経営協定 見点での評価 るか 』		85 件 進捗状況 3 分担等を明確化
取消:11年 家す また	件 請:1件 営においてに が必要。 業の企画の対果の 業の効果が	は、国の推立 立案・実施に 定的なとも で男女双方	こあたり、男z 分担等が行 に想定し、スス に及ぶよう!	女双方(われて 又方が利 に配慮る	がまだまだ普次 男が取り の意見が取り いないか 川用・参加して されているか	及しておらず、 な共同参画の名 入れられてい つすいような配 よう工夫された	家族経営協定見点での評価るか		85 件 進捗状況 3 分担等を明確化
取消:11年 家す また	件 請:1件 営においてに が必要。 業の企画の対果の 業の効果が	は、国の推立 立案・実施に 定的なとも で男女双方	こあたり、男z 分担等が行 に想定し、スス に及ぶよう!	女双方(われて 又方が利 に配慮る	がまだまだ普次 男が取り の意見が取り いないか 川用・参加して されているか	及しておらず、	家族経営協定見点での評価るか		85 件 進捗状況 3 分担等を明確化 - - - -
取消 11年 家す 家す 事性 事事 広	件請:1件 営において1 が必要。 業の企るる数 業の効果が 報・出版物な	は、国の推議立案・実施に 定的な役割 を男女とも は、男女双方などが男女	こあたり、男3 分担等が行 に想定し、刃 に及ぶよう! 共同参画に配	女双方の われて 又方が系 に配慮さ 配慮しか	がまだまだ普次の意見が取り いないか 引用・参加しや されているか を表現となる。	及しておらず、 工共同参画の名 入れられてい 中すいような配力 よう工夫された 令和5年度	家族経営協定 見点での評価 るか 載がなされてし か ・予定		85 件 進捗状況 3 分担等を明確化
取消 11年 家す 家す 事性 事事 広	件請:1件 営において1 が必要。 業の企るる数 業の効果が 報・出版物な	は、国の推議立案・実施に 定的な役割 を男女とも は、男女双方などが男女	こあたり、男3 分担等が行 に想定し、刃 に及ぶよう! 共同参画に配	女双方の われて 又方が系 に配慮さ 配慮しか	がまだまだ普次の意見が取り いないか 引用・参加しや されているか を表現となる。	及しておらず、 工共同参画の名 入れられてい 中すいような配力 よう工夫された 令和5年度	家族経営協定 見点での評価 るか 載がなされてし か ・予定	いるか	85 件 進捗状況 3 分担等を明確化 - - - -

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	3 地域社会における男女共同参画の確立
施策の方向	1 地域活動における男女共同参画の推進

関連事業	担当課		目標	※H29までは第2次計画	
以是于不	12 - 1 px	現状値(R3)	目標値(R9)	H30からは第3次計画	
自治会長に占める女性の割合	市民課	4%	6.5%		
7% ¬				事業の概要	
3.9% 3.9% 4.7% 4.	5% 4% 2 R3	4.8% R4	6.5%	地域における各種団体等において、まし、方針決定の場においても女性が主の重要性を啓発し、自治会等コミュニ・性が感心を持ち、積極的に参画できる活動の情報や参画機会の提供を行い	体的に関わること ティ組織活動に女 よう、多様な地域
		令和4年度	実 績		
					決算額
_					_
R4.4.1現在 自治会長総数 503名					実績値
うち女性の自治会長 24名					4.8%
割合 4.8%					
					3
		- 業に対する評	҈価∙課題等		
女性自治会長の割合は、昨年に比べて微増と 自治会長のなり手自体が不足し、自治会の解	散が現実の問題		いる状況の中		かが課題になる。
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双					-
性別による固定的な役割分担等が行われ	ていないか				ı
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が	が利用・参加して	っすいような配	慮がなされてし	<u></u> いるか	_
事業の効果が、男女双方に及ぶように配					-
広報・出版物などが男女共同参画に配慮	した表現となる。				_
		令和5年度	予定		
R5.4.1現在					予算額
自治会長総数 504名					
うち女性の自治会長 31名 割合 6.2%					

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

目標値 6.5%

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	3 地域社会における男女共同参画の確立
施策の方向	2 防災分野における女性の参画促進

		関連事業			担当課	数值 現状値(R3)	i目標 目標値(R9)	※H29までは第2次計画	
消防	肖防団員に占める女性の割合 危様		危機管理課	2%	6.5%	H30からは第3次計画			
4%	_			•		•		事業の概要	
0%	H30からの 事業のため H29はデー タ無し H29	1.4% H30	1.9% H31	1.9% R2	2% R3	2.5% R4	3%	消防、防災活動充実のための女性消を図るもの。	防団員の増加促進
						令和4年度	実績		
						1-12-13			決算額
									_
	4年度~令和								 実績値
	(令和5年4月1日現在 消防団員 1926名のうち、女性消防団員 49名) (令和4年4月1日現在 消防団員 1977名のうち、女性消防団員 47名)							2.5%	
									進捗状況
									4
事業に対する評価・課題等									
年々、	年々、女性消防団員の数は増加している。今後も男女双方の視点に十分配慮した消防、防災活動の充実を図る。 男女共同参画の視点での評価								
	事業の企画・	立案・実施	にあたり、男	女双方	の意見が取り	入れられてい	るか	•	4
	性別による固								3
	事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか				いるか	4			
	事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか 広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか				4				
	広報・山脈物などが男女共同参画に配慮した表現となるより工大されたが 令和5年度予定								
									予算額
 今後も女性消防団員新規団員の加入促進を行い、男女双方の視点に十分配慮した消防、防災活動の充実を図る。							-		
今後	5女性消防団	貝新規団	貝の加入促進	を行い	、男女双方の)視点に十分酉	出慮した消防、	防災沽動の充実を図る。	目標値
							3%		

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価				
十分に考慮されている	5			
ある程度、考慮されている	4			
若干、考慮されている	3			
ほとんど考慮されていない	2			
全く考慮されていない	1			
該当しない	_			

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	3 地域社会における男女共同参画の確立
施策の方向	2 防災分野における女性の参画促進

		関連事業			担当課		目標	※H29までは第2次計画	
		1200				現状値(R3)	目標値(R9)	H30からは第3次計画	
防災会認	防災会議委員に占める女性の割合		危機管理課	12%	6.5%				
20% -	1							事業の概要	
10% -	4.0% H29	4.0% H30	0% H31	0% R2		12% R4	10%	防災会議に女性委員を登用することに に女性の意見を取り入れていくもの。	こより、計画策定等
						令和4年度	実績		
									決算額
									_
								 実績値	
防災会認	議委員の総	数25人に対	けて、女性委	員3人	、を登用。				12%
									5
					事	業に対する評	価·課題等		L
宇和島ī	市防災会議	条例第3条	第5項第8号委	員に		防災組織を構		学識経験のある者のうち女性を積極的	に登用している。
事	業の企画・	立案 実施に	こあたり、男女	双方	の意見が取り	入れられてい	るか		5
			分担等が行ネ						5
						ウすいような配り	慮がなされてし	いるか	5
-			「に及ぶように			L=++++	1 ,		5
ム	報•出版物	などか男女	共同参画に配	慮し	に表現となる。	よう工夫された			5
						令和5年度	.]′ 化		
目標達別	成した現状	を維持する。)						 目標値
									12%

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	I あらゆる分野における女性の活躍(女性活躍推進)
推進方策	3 地域社会における男女共同参画の確立
施策の方向	2 防災分野における女性の参画促進

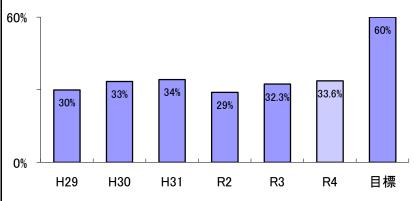
	ı	関連事業			担当課		数值	目標	※H29までは第2次計画	
		担目誌		現状値(R3)	目標値(R9)	H30からは第3次計画				
防災士	防災士数(うち女性防災士数)		危機管理語	課	857人	800人	1130% 516% 30代目			
1937(1		,,,,,			701201-11	471	(215人)	(160人)		
	1								事業の概要	
	-						989			
0	H30からの 事業のため H29はデー タ無し	701	764			215	251	160	男女がともに地域での防災活動へ参 災士の育成を行い、女性の視点を生か動を促進する。	
	H29	H30	H31	R2	R3	3	R4	目標 		
							令和4年度	E実績		T
							決算額			
										_
							実績値			
令和4年度(R5.4.1時点)防災士資格取得者989名(内、女性251名)					989人 (251人)					
					5					
	事業に対する評価・課題等					· ·				
年々、	女性防災士 <i>σ</i>)数は増加	している。引	き続き	、男女がと	もに	地域での防	災活動へ参画	できるよう女性防災士の育成を行う。	
								視点での評価		
	業の企画・立					取りえ	入れられてい	るか		4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					4					
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					4					
	事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか 広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					4				
戊	☆報・出版物な	どが男女	共同参画に	配慮し	た表現となる	るよ				4
							令和5年度	支 予定		
										予算額
防災士	防災士養成講座の周知及び資格取得者の増加を図る。				_					
今後は、資格取得後の研修等を充実させていく。			目標値							
				160人						

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価		
十分に考慮されている	5	
ある程度、考慮されている	4	
若干、考慮されている	3	
ほとんど考慮されていない	2	
全く考慮されていない	1	
該当しない	_	

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	1 生涯を通じた健康づくり支援
施策の方向	1 市民の健康増進と健康への意識づくり

関連事業	担当課	数値目標	
	担目床	現状値(R3)	目標値(R9)
特定健康診査受診率	保険健康課	32.3%	60%



特定健康診査は、「高齢者の医療の確保に関する法律」のもと、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防し、内臓脂肪型肥満(メタボリックシンドローム)の該当者及び予備軍を減少させるための特定保健指導を要する者を的確に抽出するために行う。健康の基本は、健診受診であることにより受診率向上に努める。

事業の概要

令和4年度実績

特定健康診査

対象者:40歳~74歳の宇和島市国民健康保険加入者

実施方法 :集団検診・個別健診

(後期高齢者健診・若年者健診・各種がん検診・肝炎ウイルス検診・健康増進法による健康診査同時実施)

実施期間 :集団(6月~2月)個別(6月~2月)

受診実績

特定健康診査 4,818人(33.6%) ※R4年度法定報告(実績確定)はR5年10月末の予定。

決算額 60,414千円

実績値

33.6%

進捗状況

事業に対する評価・課題等

- ・令和4年度はコロナ禍前の健診受診率に戻りつつあるが、国の目標である60%には届いておらず、引き続き受診率向上を図る必要がある。
- ・コロナ禍の感染症対策として受診者に受付時間を設定し、密にならないよう、安心して受診できる体制の継続を行った。
- ・若年者健診及び被扶養者を特定健診実施全会場で受診できること、また土日の健診を継続し、受診勧奨を行った。
- ・当市においては、心疾患対策が課題であることから、特定健診受診者全員に心電図検査(無料)を実施することにより、ハイリスク者を早期に発見し医療につなぐ必要がある。

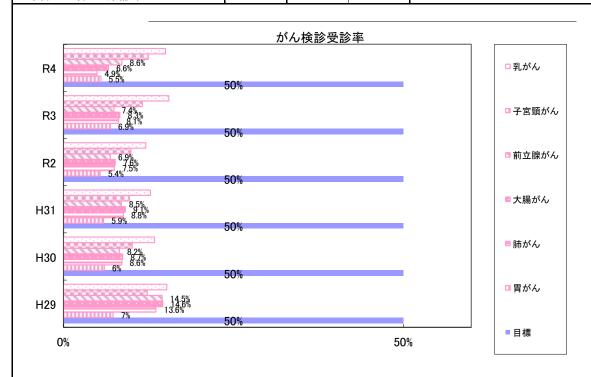
男女共同参画の視点での評価				
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか				
性別による固定的な役割分担等が行われていないか				
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか				
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか				
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか				
令和5年度予定				
①受診率向上対策 ・5大がん検診(国の指針に基づく)の自己負担無料化に伴い、がん検診と同時に特定健診の受診勧奨も実施する。				
・健診日程広報折込チラシの回数を年1→2回へ増加する。				
・国民健康保険証送付時、勧奨チラシを同封 ・商工会議所と連携し、商工会広報誌へ健診勧奨チラシを折込む。				
②ICT予約システムを活用した予約しやすい環境整備を継続する。 ③AIを活用した個別はがきの送付、国保加入者への受診勧奨により受診率向上を図る。				

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価		
十分に考慮されている	5	
ある程度、考慮されている	4	
若干、考慮されている	3	
ほとんど考慮されていない	2	
全く考慮されていない	1	
該当しない	_	

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	1 生涯を通じた健康づくり支援
施策の方向	1 市民の健康増進と健康への意識づくり

関連事業	担当課	数値目標	
	担当床	現状値(R3)	目標値(R9)
がん検診(胃がん・大腸がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん)受診率	保険健康課	6.9-15.5%	50%



事業の概要

・健康増進法に基づき各種がん検診を実施する。死亡原因の三大要因のうち、がん(悪性新生物)による死亡の減少は、全国と同様に当市においても急務であると考える。がんの早期発見・治療をなくして死亡を減少させることは困難であることから、市民が受診しやすい体制づくりに努めると同時 に、検診項目及び検診の制度管理等の充実に努め受診率アップを図る。

【対象年齢とがん検診項目】

- ・20歳以上女性:子宮がん検診
- •30歳代女性:乳房超音波検診
- ・40歳以上:胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診・前立腺がん検診・乳がん検診(マンモグラフィ)
- ・50歳~60歳代女性:子宮頸がん検診(経膣エコー検診)

【実施方法】

- ・集団検討: 胃がん(透視)・肺がん・肺がんCT・大腸がん・子宮頸、体がん・乳がん・乳エコー ・個別検診: 胃がん(透視、カメラ)・子宮頸がん

令和4年度実績

R4年度 がん検診実績(地域保健・健康増進報告)

がん検診項目	R2	R3	R4	
胃がん(透視)	5.9	5.4	5.5	
肺がん(CR)	5.0	5.3	4.9	
大腸	6.7	7.0	6.6	
子宮頚がん	11.6	12.1	12.5	
乳がん(マンモ)	15.2	14.7	15.0	

決算額
69,352千円
実績値
4.9-15%
進捗状況
3

事業に対する評価・課題等

1)受診しやすい検診体制の整備

- ・年度末年齢20歳:子宮頸がん、40歳:肺がんCTを除く全てのがん検診無料 継続
- ・子育て中が受診しやすい検診体制の整備(レディース検診、ボランティアの 協力など)
- ・子宮頸がん・子宮体がんセット検診の実施

- 2)受診勧奨
- ・年度末年齢40歳(全てのがん検診受診開始年齢、肺がんCTを除く全 てのがん検診無料)へのがん検診個別受診勧奨の実施。
- ・年度末年齢20歳への子宮頸がん検診個別受診勧奨ハガキの送付
- ・特定健診の受診勧奨時にがん検診も勧奨し受診率の向上に努めた。
- ・要精密検査者の受診勧奨を電話・訪問でタイムリーに行った。

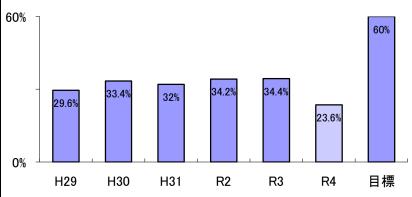
男女共同参画の視点での評価		
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	5	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5	
・受診しやすい検診体制の継続 ・胃がん(透視)、肺がん(CR)、大腸がん、子宮頸がん、乳がん検診の無料化 ・年度末年齢40歳、年度末年齢20歳への個別受診勧奨の継続 ・要精密検査者の精密検査受診勧奨の継続		

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価		
十分に考慮されている	5	
ある程度、考慮されている	4	
若干、考慮されている	3	
ほとんど考慮されていない	2	
全く考慮されていない	1	
該当しない	I	

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	1 生涯を通じた健康づくり支援
施策の方向	1 市民の健康増進と健康への意識づくり

関連事業	担当課	数値目標	
	担目床	現状値(R3)	目標値(R9)
特定保健指導実施率	保険健康課	34.4%	60%



内臓脂肪症候群に着目した特定健康診査の結果に基づ く階層化により、生活習慣改善の必要度に応じた「積極 的支援」「動機づけ支援」「情報提供」の分類を行い、そ れぞれに即応した特定保健指導を行う。

事業の概要

特定保健指導は、市民自らが生活習慣改善の目標を設 定し、実践するものであり健康に関する自己管理がで き、結果として内臓脂肪症候群の改善を目的として実施

令和4年度実績

特定保健指導(R4年度実績報告 R4.4.1~R5.3.31) ※R4年度法定報告(実績確定)はR5年10月末の予定

実施率(終了率):23.6% ※R5.8.4時点の暫定値

決算額

•積極的支援 当該年度対象者 169人 <実績> 利用者数 56人(33.1%)

終了者数 22人(13.0%)

・動機づけ支援 当該年度対象者 447人

<実績> 利用者数 189人(42.3%) 終了者数 88人(19.7%)

688千円 実績値

23.6% 進捗状況

事業に対する評価・課題等

- ・健診当日に分割特保を実施し、タイムリーな支援を実施。
- ・フィットネスジムとの連携保健指導業務では、健康運動指導士等による継続的かつ専門的な支援を実施。広報や市政広報番組等で周知し、利用者 数増加(R3:12名⇒R4:15名)。 ※利用者数···R5.8.4現在。脱落者は除外。
- ・タブレット教材を活用した保健指導を実施。

男女共同参画の視点での評価			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか			
性別による固定的な役割分担等が行われていないか			
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			
令和5年度予定			
	予算額		
性点// 唐·华诺克·莱老夫·英丽克·比克·克勒·加克莱拉尔刺南坎夫德维 八割 机用电抗人用无抗人			

・特定保健指導受講者を増加させるため、初回面接分割実施を継続。分割特保実施会場を拡大。

・健康運動指導士等の専門職との協働による支援を継続。参加者の増加を目的として、参加会場の拡大とLogoフォームでの申込 み受付を開始。

1,928千円

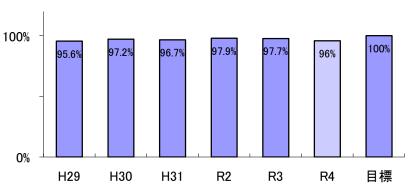
目標値 60%

夫 棋の進抄仏流		
かなり進んでいる	5	
ある程度進んでいる	4	
若干進んだと思う	3	
あまり進んでいない	2	
全く進んでいない	1	

男女共同参画の視点での評価		
十分に考慮されている	5	
ある程度、考慮されている	4	
若干、考慮されている	3	
ほとんど考慮されていない	2	
全く考慮されていない	1	
該当しない	_	

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	1 生涯を通じた健康づくり支援
施策の方向	2 男女の性差に応じた健康支援

関連事業	担当課	数値目標	
 	担目床	現状値(R3)	目標値(R9)
妊婦健康診査(公費負担)受診率	保険健康課	97.7%	100%



母子保健法の規定により、妊娠中の女性への健康保持 増進を図るために、妊婦健康診査を実施し、その費用の 全部または一部を助成することにより、妊婦の経済的な 負担の軽減を図り、安心安全な妊娠・出産に資すること を目的とするものである。

事業の概要

令和4年度実績

(対象)宇和島市に住民登録をしており、妊娠届出書(妊娠証明書)を提出した妊婦 1 交付

場所: 宇和島市子育て世代包括支援センターマザーズステーション「すてっぷ」、支所 内容: 母子健康手帳・妊婦一般健康診査(計14回分)他受診票交付、保健・栄養相談、 妊婦アンケートの実施、母子保健・子育てサービス等事業の紹介、子育てガイド作成。 母性健康管理指導事項連絡カードの説明、出産後の諸手続きの説明 等 従事者: 助産師・保健師・管理栄養士・子育て支援コーディネーター

2 健康診査(委託)

·愛媛県医師会、県内助産院(マミー助産院、まつやま助産院、 マザーズサロン重信)に委託

・A券5回 B券9回 計14回の受診券にて健診実施

①母子健康手帳交付数・フォロー実施数						
	交付実人数	(再掲)		7.0 ##		
	文刊夫人致	初産婦	未入籍	フォロー実施		
	286人	119人	35人	85人		
	280人	41.6%	11.5%	97.1%		
	@1513 - A ± 1h					

②妊婦の食事状況(妊婦アンケート・転入含む)

朝食欠食率 28.5%

③妊婦一般健診結果異常のある者

高血圧·蛋白尿	血糖異常	貧血
6人	51人	251人

」 (事業評価シート) 実績値 96%

決算額

24,852千円

進捗状況

4

事業に対する評価・課題等

・母子健康手帳交付時に保健師・助産師が関わり、妊婦アンケートや面接によりハイリスク妊婦の把握を行い、また、妊婦一般健康診査や医療機関で貧血、高血糖等の問題がある妊婦については、保健師・管理栄養士が事後指導を行うなど、妊娠期の健康管理や虐待予防の視点から必要な支援へと繋ぐことができている。また、医療機関が特に支援が必要と判断した妊婦については、「すてっぷ」を窓口に「要支援妊産婦連絡票」により連携を図り、妊娠期から産後まで切れ目のない支援ができている。

・母子健康手帳交付時には、夫同伴も増え、妊婦等と一緒に妊娠中から子育てまでの計画「子育てガイド」を立てており、妊娠・出産・育児についてどのように過ごしていきたいか夫婦・家族で共有し、利用できるサービス等を説明しながら安心した生活が送れるよう支援ができていると考える。

男女共同参画の視点での評価			
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3		
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4		
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	3		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか			
令和5年度予定			
・妊娠期から子育て期までの相談窓口であるマザーズステーション「すてっぷ」(子育て世代包括支援センター)において妊婦一般は食べるのである。	予算額		
健康診査受診票を交付し、健康管理への動機づけを行う。家庭環境、成育歴、疾病、障害など複雑な背景を抱える妊婦が増えており、夫婦・家族が健康に安心して妊娠・出産・育児ができるようハイリスク者については支援プランを立案し、、「すてっぷ」、地区			
担当保健師、こども家庭課相談員・医療機関等が連携して切れ目のない支援を引き続き行う。 ・健診結果異常のあった妊婦に対し、妊娠中の食生活等について正しい情報を提供し、妊婦と家族の食生活が見直せることがで きるよう支援の強化に努めたい。			

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	西
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

数值日標

	月日:	連事業		+ロ 2	ら は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	×۱۱ مح	브 니 'l자	41
	美	建		1 <u>H</u> =	1 沫	現状値(R3)	目標値(R9)	Ī
市職員の育児	児休業取 ²	得率の向上		総教	务課	女性100% 男性0%	女性100% 男性15%	
				•				Ī
100% -	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	

※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画

事業の概要

15% 9% 0% 0% 0% 0% 0% 0% 目標 H29 H30 H31 R2 R3 R4

市職員が育児休業を取得しやすい職場環境を整えると ともに、男性職員の取得率が低い育児休業について制 度の有効活用が図られるよう、啓発を促進する。

令和4年度実績

〇令和4年度中に新たに育児休業が取得可能になった職員数と取得実績

対象者 男性 11人、女性 11人 取得者 男性 1人(9.1%)、女性 11人(100%)

実績値 100% 9%

決算額

進捗状況 4

事業に対する評価・課題等

令和4年度では、男性の育児休業取得者が1名という結果となった。 令和4年10月1日に柔軟な育児休業の取得ができるよう育児休業制度を改正しており、今後、職員や所属長に制度の周知を行うことで、取得しやす い職場環境づくりに努める。

男女共同参画の視点での評価				
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	-			
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	2			
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	2			
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	2			
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	ı			
令和5年度予定				
昨年度から引き続き、所属長や人事担当課から取得の働きかけを進めており、育児休業の取得を検討している男性職員は増加				
			iF 午度からfic 続き、加属技で入事担当床がら取得の関さかりを進めてあり、自定体系の取得を検討している方に収負は増加 している。	目標値

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価		
十分に考慮されている	5	
ある程度、考慮されている	4	
若干、考慮されている	3	
ほとんど考慮されていない	2	
全く考慮されていない	1	
該当しない	_	

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数值 現状値(R3)	目標 目標値(R9)	※H29までは第2次計画	
延長保育実施箇所数	こども家庭課		10箇所	H30からは第3次計画	
		<u> </u>		<u></u> 事業の概要	
10 7 7 7 7 7 7 0 H29 H30 H31 R2	7 R3	7 R4	10 目標	開所時間を超える保育ニーズに対応で育の拡充に努めます。	けるため、延長保
		令和4年度	宇績		
	-16-5816-1				決算額
延長保育事業(保育時間を超えた1時間延長)を7施設で実施し保育ニーズに対応しました。 ・宇和島済美保育園					11,669千円
·立正保育園					実績値
·尾串保育園 ·丸穂保育園				7 箇所	
•石丸保育園					
・みゆき保育園 ・認定こども園元気の泉					
事業に対する評価・課題等					3
当該事業を実施していない吉田地区・三間地区・津島地区において実施体制を整える必要があると考えています。					
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方		ス共同参画のネ ス れられてい			4
性別による固定的な役割分担等が行われて		7740940 CU	.o.n.		4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか			4		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか			4		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか				4	
令和5年度予定					
				予算額	
令和4年度と同じく、旧宇和島市内における7施設で実施します。 (吉田地区・三間地区・津島地区への拡充については、施設等整備計画と整合性を図りながら検討してまいります。)			12,270千円		
2人目以降の利用料無償化(多子カウント基準は					目標値
					7 箇所

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数值 現状値(R3)	目標 目標値(R9)	※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画			
休日保育実施箇所数							
事業の概要							
1 1 1 1 1 1 1 0 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1 R3	1 R4	目標	保護者の日曜・祝日の勤務などの理由できない場合の対応を行います。	まって保育が		
		令和4年度	中体				
		节和4年度	. 夫棋		 決算額		
		大异创 ————————————————————————————————————					
休日保育事業を法人保育所1施設(丸穂保育園)において実施	し、必要なニー	-ズに対応しま	にた。	実績値 1 箇所		
					進捗状況		
		5					
	事業に対する評価・課題等						
ニーズ量から判断しても、運営維持(1施設)は必							
古状の人下 上中 ロセルナー 2 / 37-4		大共同参画の社			_		
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双力 性別による固定的な役割分担等が行われ		人れられてい	るか		4		
		すいような配り	量がなされてに	ふか	4		
	事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか 事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
令和5年度予定							
		予算額					
					-		
令和4年度と同じく、旧宇和島市内における1施	設で実施します	0			目標値		
					1 箇所		

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

	担当課		目標	※H29までは第2次計画	
		現状値(R3)	目標値(R9)	H30からは第3次計画	
病児保育実施箇所数	こども家庭課	1箇所	2箇所		
2 ¬				事業の概要	
	1	1	2	就労等の理由により、病気を発症して が困難な場合に、一時的に保育し対成 行います。	
0 H29 H30 H31 R2	R3	R4	目標		
		令和4年度	実績		
					決算額
					10,576千円
					実績値
医療法人桑折小児科が運営する乳幼児デイケアトロイメライにおいて、病児保育事業を実施しました。					
					進捗状況
					3
		業に対する評	価・課題等		<u>-</u>
キャンセル率が高く、受入れに支障を来たしている状況の改善等(ルール遵守等の啓発)が必要であるほか、病児保育事業実施施設数や定員数の 拡充を望む意見があるため、拡充の検討が求められています。					
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方		て共同参画の∛ 入れられてい。			4
性別による固定的な役割分担等が行われる		74,0040 60	₩ .		4
	事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか				
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					
令和5年度予定					
令和4年度と同じく、旧字和島市内における1施設で実施します。					10,742千円
2人目以降の利用料無償化(小学校3年生までの範囲でカウント)を開始します。					目標値
					1 箇所

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

数値目標

現状値(R3) 目標値(R9)

学	学童保育実施箇所数					生涯学習課	11箇所	13箇所	
13	3							13	
		11	11	11	11	11	11		
١,	0 -								
	•	H29	H30	H31	R2	R3	R4	目標	
							A		

担当課

※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、 放課後や長期休暇中に保育所や学校の余裕教室で適 切な遊び及び生活場を提供する。

事業の概要

令和4年度実績

11箇所の放課後児童クラブの運営を行った。

関連事業

- ・石丸ルーム(石丸保育園)
- ・済美ルーム(済美保育園)
- ・元気の泉学童ルーム(元気の泉保育園)
- ・番城放課後児童クラブ1(番城美徳認定こども園)
- ・鶴島放課後児童クラブ(鶴島小学校内)
- 津島放課後児童クラブ(岩松幼稚園内)
- ・尾串ルーム(尾串保育園)
- ・たちばな児童ルーム(立正保育園)
- ・明倫児童クラブ(明倫小学校内)
- ・番城放課後児童クラブ2(番城美徳認定こども園)
- ・吉田放課後児童クラブ(吉田小学校内)

決算額

77,033千円

実績値

11 箇所

進捗状況

13 箇所

事業に対する評価・課題等

児童数の減少に反し、女性の社会進出により学童保育に対する利用意向が高い。 クラブによって、定員を上回る受け入れや支援員の不足などの課題が出ており、利用者側だけでなく運営側の問題も考える必要がある。

男女共同参画の視点での評価					
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4				
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4				
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	4				
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					
令和5年度予定	•				
令和5年度から明倫児童クラブ2を開設。吉田の学校統廃合による吉田放課後児童クラブ受け入れ児童増加が見込まれるため、 1クラブ新設を検討している。					

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業	担当課	数值 現状値(R3)	目標 目標値(R9)	※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画	
-時預かり実施箇所数	こども家庭課	10箇所	15箇所	H30からは第3次計画	
5 ¬				事業の概要	
0 H29 H30 H31 R2		11 R4	15 目標	保育所等を利用していない家庭においの突発的な事情や社会参加などによりでの保育が困難となる場合に対応する 稚園、認定こども園その他の場所において預かる事業を行います。	リ、一時的に家庭 なため、保育所、幼
		令和4年度	実績		
					決算額
ないでは、1000円では、					実績値
発育園・丸穂保育園・石丸保育園)、法人幼稚園 園いぶき幼稚園・認定こども園八幡幼稚園)に				他設(認定ことも園元気の泉・認定こと	11 箇所
					進捗状況
					3
	事	業に対する評	·価·課題等		
お和5年度より当該事業を実施していなかった吉		地区において		えました。	
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方					4
性別による固定的な役割分担等が行われる		<u></u>			4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が	利用・参加しや	すいような配り	慮がなされてし	いるか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮					4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮し	た表現となる。				4
		令和5年度			又
和6年度 나 사 立伊奈尼 (佐郎/井藤伊奈里	士田爲旧国 :	业 协/P 本国/	计 幼科国4:	旋訳(牡サ幼稚園)が並むで声楽に多り	予算額
ネ和5年度より公立保育所3施設(甘崎保育園、 、しました。	古田変児園、	石松休育園)、	太人	他政(付井刈惟風)が新たに事業に参 	23,970千円
人目以降の利用料無償化(小学校就学前の範	囲でカウント)?	を開始します。			目標値

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	T
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

15 箇所

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

関連事業		関連事業 担当課 数値目標 現状値(R3) 目標値(R		(内()	※H29までは第2次計画						
					(1 NE W 77 - 77					H30からは第3次計画	
放課後	子ども教室数	Ţ			生涯学	習課	13箇所	1	5箇所		
										事業の概要	
15 -			10	40	1 [10	40	18	5		
0	11	12	13	13		13	13			放課後に小学校の余裕教室や公民館 ども達の安全・安心な活動拠点(居場 民の参画を得て、子ども達とともに勉! 域住民との交流活動等に取り組むこと が地域社会の中で心豊かで健やかに 作りを推進する。	所)を設け、地域住 強やスポーツ、地 :により、子ども達
	H29	H30	H31	R2		R3	R4	目	示		
							令和4年	度実績			
7 → →+++	5曲火フじょ	#÷1 d		٥П	7 €n eFn +	た=田 イ仏	フ じ + 粉 宍゙	. +	た ロ ※h .		決算額
【天神放課後子ども教室】 実施日数: 2日 【和霊放課後子ども教室】 実施日数: 0日 【高光放課後子ども教室】 実施日数:183日 【住吉放課後子ども教室】 実施日数:186日				15,340千円							
【三間放	対課後子ども	教室】 3	実施日数:1		【二名抗	汝課後	子ども教室	】 実	を日数:1		実績値
	対課後子ども ■放課後子ど		実施日数∶1 実施日数∶1				子ども教室 子ども教室		施日数∶1 毎日数∶1		13 箇所
,	対課後子ども		実施日数:1		【美沼-	子ども	教室】	実加	田数:	98日	
しつわし	ま子ども教室	】 第	実施日数: △	14日							4
						事	業に対する	評価・説	題等		·
						†13箇月	所で実施して	いる。		□の子どもの安全・安心な居場所づくりを担っ	っていると一定の評
							て共同参画の		の評価		1
-	業の企画・立						入れられて	いるか			4
	別による固定						+1, ==+:	[] 5 + 5 +	\+ h -	、フム 、	4
	業の対象者業の効果が						9 いような	北慮かり	17.11.CP	າຈມາ	4
	報・出版物な						トうTキさゎ	ナナか			4
IA				日こだし	1-2X-5T(4.00	令和5年				<u> </u>
	課後子ども教		日数: 8日		霊放課後		教室】 実	施日数:			予算額
	課後子ども教! 課後子ども教!		日数:186日 日数:196日		吉放課後 名放課後			布日数∶1 布日数∶1			17,810千円
【成妙放	課後子ども教放課後子ども	室】 実施	日数:190日	【畑:	地放課後 満放課後	子ども	教室】 実施	色日数:1 色日数:1	88日		目標値
【北灘放	課後子ども教	室】 実施	日数:186日	【美	両放床後 沼子ども			也口数:1 施日数:			13 箇所
しつわしま	ミ子ども教室】	美 肔	日数: 44日								10 四//

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

	関連事	 ≩業	担当詞	课	数値目		※H29までは第2次計画	
				現状値	(R3) E	目標値(R9)	H30からは第3次計画	
放課後子	ども教室登録児	童数	生涯学	習課 352.	人	400人		
							事業の概要	
400 -	285	325	358	31	- I	400	放課後に小学校の余裕教室や公民館 ども達の安全・安心な活動拠点(居場 民の参画を得て、子ども達とともに勉う 域住民との交流活動等に取り組むこと が地域社会の中で心豊かで健やかに 作りを推進する。	所)を設け、地域住 強やスポーツ、地 :により、子ども達
0 _	H29 H3	30 H31	R2 F	R3 R4	4 [目標		
					14年度実	'结		
				T7 17 L	14千尺大	:小貝		決算額
【天神放訂	果後子ども教室】	登録制ではな	ない 【和霊放			・ 録制ではな	cu'	
【高光放課後子ども教室】 30人 【住吉放課後子ども教室】 62人						15,340千円		
	*後子ども教室】 果後子ども教室】			沫後子とも教. 課後子ども教!)人)人		実績値
	枚課後子ども教室			課後子ども教!		人即一名世		310 人
,,	果後子ども教室】 子ども教室】		【美冶士の 宇和津の登録者	ども教室】 _者	=	间•—名•放	妙の登録者	進捗状況
194700	1 - 0 1 - 1	10,75 12 12	1 187- 17 32 34 1	-				4
				事業に対す	する評価	·課題等		
登録者は	:減少傾向にある	が、利用ニーズロ	は依然として高い	ハ。特に長期化	休業期間	室・宇和島 中は3教室	子ども教室を除いて、登録者は310人。 が集まって実施するため、1回の参加。 による学童保育に対する利用意向が高	
登録者は 現在実施	減少傾向にある していない校区	が、利用ニーズしても開設希望がと	は依然として高い 出ており、児童数	ハ。特に長期(枚の減少に反り 男女共同参	休業期間 し、女性の 画の視点	室・宇和島 中は3教室 の社会進出 での評価	が集まって実施するため、1回の参加。	いまっている。
登録者は 現在実施 事業	減少傾向にある していない校区	が、利用ニーズ(でも開設希望がと でも開設希望がと 実施にあたり、男	は依然として高い出ており、児童数 出ており、児童数 女双方の意見か	い。特に長期(牧の減少に反) 男女共同参 が取り入れられ	休業期間 し、女性の 画の視点	室・宇和島 中は3教室 の社会進出 での評価	が集まって実施するため、1回の参加。	ままっている。 4
登録者は 現在実施 事業 性別	減少傾向にあるしていない校区の企画・立案・りによる固定的な	が、利用ニーズ(でも開設希望がと でも開設希望がと 実施にあたり、男 でと割分担等が行	は依然として高い出ており、児童数 となり、児童数 な双方の意見かましていないか	ハ。特に長期(女の減少に反) 男女共同参 が取り入れられ	休業期間 し、女性の 画の視点 いているが	室・宇和島・ 引中は3教室 の社会進出 までの評価 か	が集まって実施するため、1回の参加。 による学童保育に対する利用意向が高	語まっている。 4 4
登録者は 現在実施 事業 性別	減少傾向にある していない校区 きの企画・立案・ 別による固定的な きの対象者を男女	が、利用ニーズにでも開設希望がは でも開設希望がは 実施にあたり、男 でと割分担等が行	は依然として高い出ており、児童数 となったの意見が な双方の意見が されていないが な方が利用・参加	い。特に長期(女の減少に反) 男女共同参 が取り入れられ い 加しやすいよう	休業期間 し、女性の 画の視点 いているが	室・宇和島・ 引中は3教室 の社会進出 までの評価 か	が集まって実施するため、1回の参加。 による学童保育に対する利用意向が高	語まっている。 4 4 4
登録者は現在実施 事業 性別 事業	減少傾向にある。 していない校区 その企画・立案・ 別による固定的な その対象者を男女	が、利用ニーズにでも開設希望がは でも開設希望がは 実施にあたり、男 でともに想定し、ヌ で双方に及ぶよう	は依然として高います。	い。特に長期付 対の減少に反り 男女共同参 が取り入れられ い 加しやすいよう るか	休業期間し、女性の 画の視点 れているが な配慮が	室・宇和島中は3教室の社会進出にでの評価が	が集まって実施するため、1回の参加。 による学童保育に対する利用意向が高	まっている。 4 4 4 4
登録者は現在実施 事業 性別 事業	減少傾向にある。 していない校区 その企画・立案・ 別による固定的な その対象者を男女	が、利用ニーズにでも開設希望がは でも開設希望がは 実施にあたり、男 でと割分担等が行	は依然として高います。	い。特に長期付 対の減少に反り 男女共同参 が取り入れられ い 加しやすいよう るか なるよう工夫	休業期間 し、女性(画の視点 れているが うな配慮が されたか	室・宇和島門中は3教室の社会進出にでの評価のかい	が集まって実施するため、1回の参加。 による学童保育に対する利用意向が高	語まっている。 4 4 4
登録末 現在 事性 事 よ 事 よ 「天神放課	減少傾向にある。 していない校区 その企画・立案・ 別による固定的な の対象者を男女 の効果が、男女 との効果が、男女 との数とがが となるといる。	が、利用ニーズにでも開設希望がは でも開設希望がは 実施にあたり、男 でともに想定し、ヌ で双方に及ぶよう	は依然として高い出ており、児童数 女双方の意見がわれていないが 双方が利用・参加に配慮されている 配慮した表現と	い。特に長期付 対の減少に反り 男女共同参 が取り入れられ い 加しやすいよう るか なるよう工夫で 令和	休業期間し、女性の 画の視点 れているが な配慮が	室・宇和島門中は3教室の社会進出での評価が	が集まって実施するため、1回の参加。 による学童保育に対する利用意向が高	4 4 4 4 4 4
登録表 現在 事性 事 広 事 広 ま 事 広 に 高 に に に に に に に に に に に に に に に に に	減少傾向にある。 していない校区 他の企画・立案・到 による固定を男女 の効果が、男女 をの効果が、男女 を出版物などが を子ども教室] 後子ども教室]	が、利用ニーズ(でも開設希望が)でも開設希望がりまたり、男ではまたり、男ではまたし、別では、別方に及ぶよう男女共同参画に登録制ではない28人60人	は依然として高います。	い。特に長期何 対の減少に反り 男女共同参 が取り入れらわいいしなかいいしなかい。 なるよう工夫で 令なるよう工夫で 会子ども教室」 後子子ども教室】	休業期間に 画の視点が のない。 がはない。 は は は は は は は は は は は は は	室・宇和島門中は3教室の社会進出での評価が	が集まって実施するため、1回の参加。 による学童保育に対する利用意向が高	まっている。 4 4 4 4
登録在 事性事事広 放放放 に 三間妙 に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	減少傾向にある。 していない校区 他の企画・立案・別による固定的な 他の対象者を男を の効果が、男女 い出版物などが 後子ども教室】 後子ども教室】	が、利用ニーズ(でも開設希望がにでも開設希望がに要施にあたり、男でともに想定し、列でを持て及ぶようの男女共同参画に登録制ではない28人60人26人	は依然として高い 出ており、児童数 女双方の意見が われていないが 双方が利用・参加 に配慮した表現と に配慮した表現と に 配慮した表現と に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	い。特に長期付 対の減少に反り 男女共同参 が取り入れられ い 加しやすいよう るか なるよう工夫で 令和 (子ども教室)	休業期間し、女性に 画の視点のない。 のない。 のない。 のない。 のない。 のない。 のない。 のない。	室・宇和島門中は3教室の社会進出での評価が	が集まって実施するため、1回の参加。 による学童保育に対する利用意向が高	まっている。 4 4 4 4 4 4 7

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	価
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	_

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

	担当課	数值 現状値(R3)	目標 目標値(R9)	※H29までは第2次計画		
	こども家庭課		8箇所	H30からは第3次計画		
心場」月で又汲灰木心以以自自川致	CC 0 外庭床	0回77	0回77	古状の畑田		
8 ¬ — 事業の概要						
1 H30からの 事業のため H29はデー タ無し 0 H29 H30 H31 R2	6 R3	6 R4	1 8	公共施設や保育所、子育で支援センタ身近な場所で、乳幼児のいる子育で中育児相談、さまざまな情報提供等を実施	の親子の交流や	
1123 1100 1101 112	110					
		令和4年度	. 実績		_ ##-#T	
地域子育て支援拠点事業を法人保育所5園及び法人認定こども園1園で実施するとともに、他の保育所や公民館などでも対応で					決算額 59,496千円	
きる体制が整っています。 ・宇和島済美保育園						
·立正保育園						
•尾串保育園 •石丸保育園						
· 丸穂保育園				進捗状況		
・認定こども園元気の泉					4	
事業に対する評価・課題等						
当該事業を実施していない吉田地区・三間地区・津島地区において、類似の子育て支援事業も含めた整備検討が必要と考えています。						
男女共同参画の視点での評価 事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか				4		
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか				4		
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					4	
令和5年度予定						
					予算額	
令和4年度と同じく、旧宇和島市内における6施設で実施します。			61,152千円			
			目標値			
					6 箇所	

実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価		
十分に考慮されている	5	
ある程度、考慮されている	4	
若干、考慮されている	3	
ほとんど考慮されていない	2	
全く考慮されていない	1	
該当しない	_	

基本目標	Ⅲ 生涯にわたり安心して暮らせる社会づくり(環境の整備)
推進方策	3 安心して子育てが出来る環境の整備
施策の方向	3 安心して子どもを育てられる環境整備

	В	日本古米			+D 17 ≅⊞	数值	目標		ツロ20キズは笠2次計画	
	l϶	貞連事業			担当課	現状値(R3)	目標値	(R9)	※H29までは第2次計画 H30からは第3次計画	
ファミリ	ー・サポート・	センター和	间用会員登録	者数	こども家庭課	430人	500.	人	1130% (316X)33(C)	
500	1					•			事業の概要	
0	H30からの 事業のため H29はデー タ無し	398	419	429		415	500		子育ての手助けをしてほしい人(利用発手伝いをしたい人(サポート会員)が会員が仕事や用事により子どもの世話がポート会員が保育施設等への送迎や	員となり、利用会 ができないとき、サ
	H29	H30	H31	R2	P. R3	R4	目標			
						令和4年度	実績			
										決算額
 利用会員 279名 サポート会員 117名 両方会員19名 計415名(令和5年3月31日現在)							3,749千円			
サービスを円滑に提供するため、会員間を対象とした講習、研修等を実施した						実績値				
サポート会員養成講習会 7回 会員間の交流会 1回					415 人					
レベル	アップ学習会	` 2	2回							進捗状況
										4
事業に対する評価・課題等										
	援助活動助成金制度の実施(利用料500円/1時間を市が助成) サポート会員の高齢化に伴う人材の確保									
-	男女共同参画の視点での評価 事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか 4									
						人れられてい	るか			4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか 事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか				ふか	4					
					されているか					4
					た表現となる。	よう工夫された	:か			4
令和5年度予定										
					予算額					
サポート会員養成講習会 9回 会員間の交流会 1回				5,235千円						
レベルアップ学習会 2回 2人目以降の利用料無償化(兄弟姉妹で同時利用する場合でカウント)を開始します。					目標値					
とハロ	ӽ _Ҏ ∓Ѵ҄҄Ѵ҇ѶӀѬ҈҈	ボ貝儿()	ᄱᅬᄽᄣᄣᇝᅪ	ነ ኮጥ ጥሀ	コック物ロい	ロノンけを開め	ロレみり。			415 人

実績の進捗状況				
かなり進んでいる	5			
ある程度進んでいる	4			
若干進んだと思う	3			
あまり進んでいない	2			
全く進んでいない	1			

男女共同参画の視点での評価		
十分に考慮されている	5	
ある程度、考慮されている	4	
若干、考慮されている	3	
ほとんど考慮されていない	2	
全く考慮されていない	1	
該当しない	_	